

令和8（2026）年3月25日



# ひきじだい

学年末号

## 「心にも花が咲いた」

引地台小学校のシンボルツリー「こぶしの木」に、この春も白い花が咲きました。3月19日の卒業式に間に合うように、6年生の卒業を祝うように咲いてくれました。

校歌の歌詞にあるように、元気よく、笑顔いっぱい、良く学んで、6年生は大きく育ち、立派に卒業していきました。

在校生代表の5年生も、6年生からのメッセージをしっかりと受け取り、引地台小学校を自分たちの手で引っ張っていくという引き締まった態度で参加することができました。

子どもたちの思い・言葉・歌声が響き合った素晴らしい卒業式でした。

そして、本日3月25日、令和7年度の修了式を迎え、1年生から5年生に、修了証書を渡しました。それぞれの学年の教育課程を修了した証です。学校生活での様々な取り組みの中で、つけた力を次の学年で生かし、伸ばしてほしいと思います。

私が子どもたちといて、うれしく思うことに「誰か手伝っていませんか」と声をかけたときに、すぐに来てくれることです。

「誰か」の中には自分がいて、自分のできることを進んで行う、そんな引地台小学校の子どもたちでいてほしいと思っています。

保護者の皆様、地域の皆様、今年度も多岐にわたってのご協力をいただき、誠にありがとうございました。頑張った子どもたちに、新学期に向けてのエールをおくっていただければと思います。4月6日、意欲いっぱいの子どもたちに会えることを心より楽しみにしております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。 校長